

COSATTO®
clever stuff for happy babies

R129/03
76 – 105cm
≤18kg



The ABCs

Zoomi 2 i-Size
i-Size Car Seat

重要：今後の参照のために取扱説明書を大切に保管してください。

ユーザーガイド:

取扱説明書は、チャイルドシートと一緒に安全に保管してください。

カーシートの背面には、取扱説明書を保管するためのポケットがあります。

購入時にチャイルドシートがご利用の車両と適合性があることを確認することをお勧めします。

対象

- ・ 生後15ヶ月以降の、身長76～105cm、体重18kgまでのお子様に「前向きモード」で使用。
- ・ 身長100～150cm、体重36kgまでのお子様に「ブースターモード」で使用。

※後向きでのお取り付けはできません。

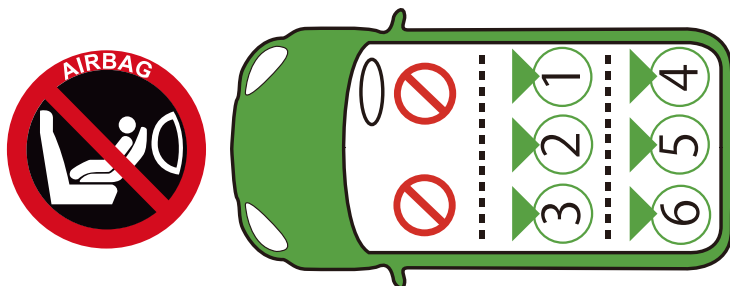
※身長、体重は目安です。お子様の成長にあわせてご利用ください

重要

- ・ 生後15ヶ月（1歳3ヶ月）未満のお子様にはご利用いただけません。

設置場所

- チャイルドシートベースの取り付け位置については、車両リストを参照してください。
- エアバッグが装着され、作動している座席では、絶対にチャイルドシートを使用しないでください。エアバッグの解除方法については、車の取扱説明書を参照してください。
- 設置する車両シートの背もたれにリクライニング機能が付いている場合、車両シートを最も直立した状態にしてください。
- チャイルドシートを家庭内で使用しないでください。チャイルドシートは家庭用に設計されていないため、車内でのみ使用してください。



※エアバッグが備わっている助手席には設置できません。

安全について - よくお読みください

- チャイルドシートを車両シートに対して横向きに使用しないでください。
- チャイルドシートの部品が、車両の日常的な使用中に、車両シートや車両ドアに挟まり込むことがないように、適切な位置に取り付けてください。
- 説明書に記載されている以外の荷重支持点に負荷がかかると、チャイルドシートの保護率が著しく低下する可能性があります。
- 本チャイルドシートを使用する際は、必ずお子様を安全ベルトで固定してください。
- 絶対にお子様を車内に放置しないでください。
- チャイルドシートのいかなる部分も分解、改造、追加したり、車両のシートベルトの製造方法や使用方法を変更したりしないでください。
- 事故後は、チャイルドシートとシートベルトを交換してください。見た目には損傷がないように見えても、お子様を保護する機能が十分に発揮されていない可能性があります。
- チャイルドシートの下にタオルやクッションなどを敷かないでください。事故の際、チャイルドシートの性能に影響する恐れがあります。
- チャイルドシートを車両のシートベルトで固定する場合は緩みのないようしっかりと締めてください。ベルトがねじれてはいけません。
- お子様を最大限に保護するため、車両のシートベルトが正しく張られていることを常に確認してください。
- シートベルトが車のドアに挟まれたり、シートやボディの鋭利な部分に擦れたりしないようにしてください。
- 車両のベルトが切れたり、ほつれたりした場合は、走行前に交換してください。
- Cosatto が承認した交換部品以外は絶対に使用しないでください。
- Cosatto は、チャイルドシートを中古で購入または販売しないようお勧めしています。このような方法で入手したチャイルドシートの多くは、安全性が損なわれている可能性があります。

注意

- 車のシートの内張りにチャイルドシートの跡がつくことがあります。Cosatto は、チャイルドシートの張地の損傷やマーキングについて責任を負いかねます。

- チャイルドシートの安全性は、本取扱説明書に従ってチャイルドシートを取り付けた場合にのみ保証されます。
- 衝突時にチャイルドシートの乗員に怪我を負わせる恐れのある荷物やその他の物は、安全に固定してください。
- 説明書に従わない場合は危険です。このような場合、自動的に保証が無効となり、Cosatto は一切の責任を負いません。
- 安全ベルトバックルは、緊急時に素早く外せるように設計されています。チャイルドプルーフではありません。好奇心旺盛なお子様は、バックルを外すことを覚えてしまうかもしれません。お子様には、安全ベルトバックルやチャイルドシートの他の部分で遊ばないように注意してください。
- 膝の安全ベルトは低い位置で装着し、お子様の骨盤にしっかりとフィットさせることが重要です。
- チャイルドシートの布製カバーは、チャイルドシートの性能に不可欠な要素であるため、布製カバーなしでチャイルドシートを使用しないでください。
布製カバーは、Cosatto が推奨するもの以外と交換しないでください。
- 直射日光の当たる場所に長時間放置すると、チャイルドシートのベース面が非常に熱くなることがあるため、チャイルドシートをカバーしてください。お子様をチャイルドシートに座らせる前に、チャイルドシートの表面を確認してください。

お知らせ

1. (76 ～ 105cm) 本製品は i-Size チャイルドシートです。本製品は、車両メーカーが車両取扱説明書に記載している i-Size 対応車両の座席位置で使用することが承認されています。
2. 本チャイルドシートは、エアバッグが装着された助手席では絶対に使用しないでください。
3. 不明な点がある場合は、チャイルドシートのメーカーまたは販売店にご相談ください。

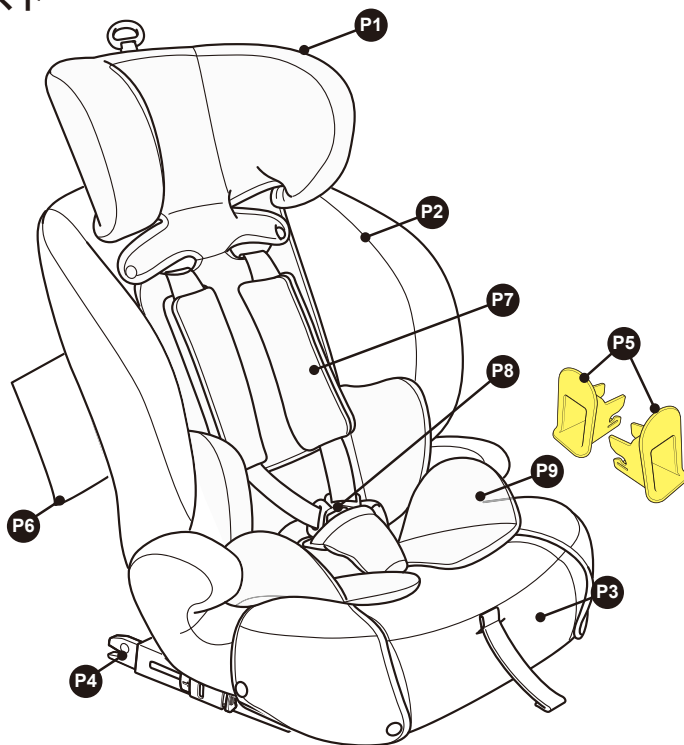
お手入れとメンテナンス

- チャイルドシートは安全基準に適合するように設計されており、正しい使用方法とメンテナンスにより、長年にわたって故障なくお使いいただけます。
- チャイルドシートは乾燥した安全な場所に保管してください。
- チャイルドシートを湿った状態で保管すると、カビが発生しやすくなるため、湿った状態にさらした後は、柔らかい布で水分を拭き取り、十分に乾かしてから保管してください。
- チャイルドシートを日光の当たる場所に長時間放置しないでください。
- チャイルドシートに損傷がないか定期的に点検し、損傷が見つかった場合は使用を中止してください。
- チャイルドシートを分解したり、分解しようとしたりしないでください。分解する必要はなく、危険です。
- プラスチックおよび金属部品は、ぬるま湯と中性洗剤を使ってスポンジで洗うことができます。
- お手入れ方法については、ソフトパーツの洗濯上の注意を参照してください。
- クリーニングの前に、シートカバー / シートライナーからインサートを取り外してください。
- 研磨剤、アンモニア系、漂白剤、アルコール系クリーナーでは絶対にクリーニングしないでください。

説明書の動作は以下のマークをご参照ください。

	警告		X回繰り返す		押す
	正		方向矢印		確認
	誤		ロック		ステップXXへ続く
	「カチッ」		ロック解除		反対側も同様に

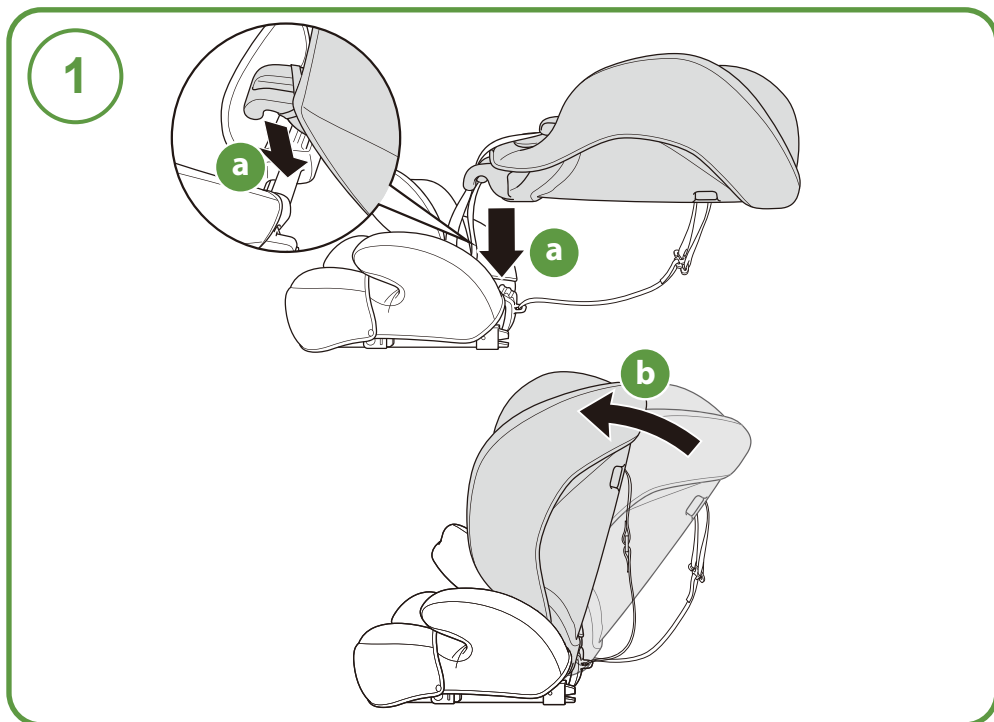
パーツリスト



P1: ヘッドレスト
P2: バックレスト
P3: シート
P4: ISOFIXアーム
P5: ISOFIXガイド (×2)

P6: 収納コンパートメント
P7: 安全ベルト
P8: バックル
P9: シートライナー

操作方法

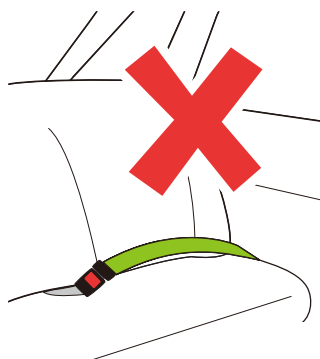
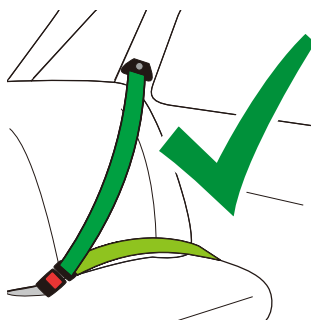
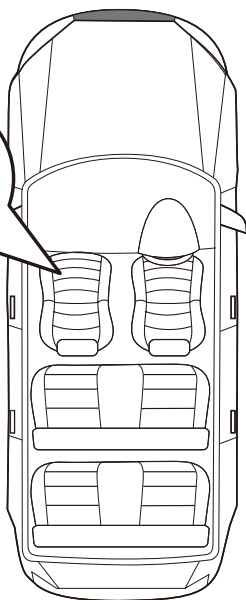


ヘッドレスト

1-準備

背もたれ部分をベース部分に接続し(a)、
背もたれを直立位置まで持ち上げます(b)。

2



場所

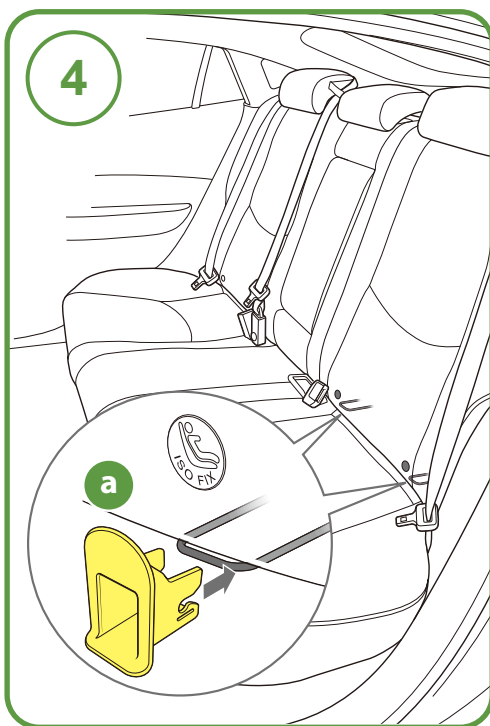
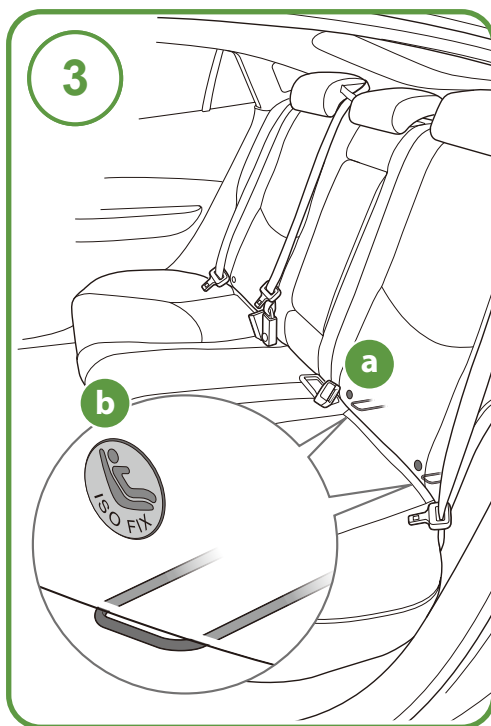
2-重要

エアバッグが装着され、作動している座席でチャイルドシートを絶対に使用しないでください。

エアバッグを解除する方法については、車の取扱説明書を参照してください。

警告

チャイルドシートは、車の後部座席の3点式ベルトおよび斜め掛けシートベルトを使用して、前向きでのみ取り付けることができます。



ISOFIXアーム

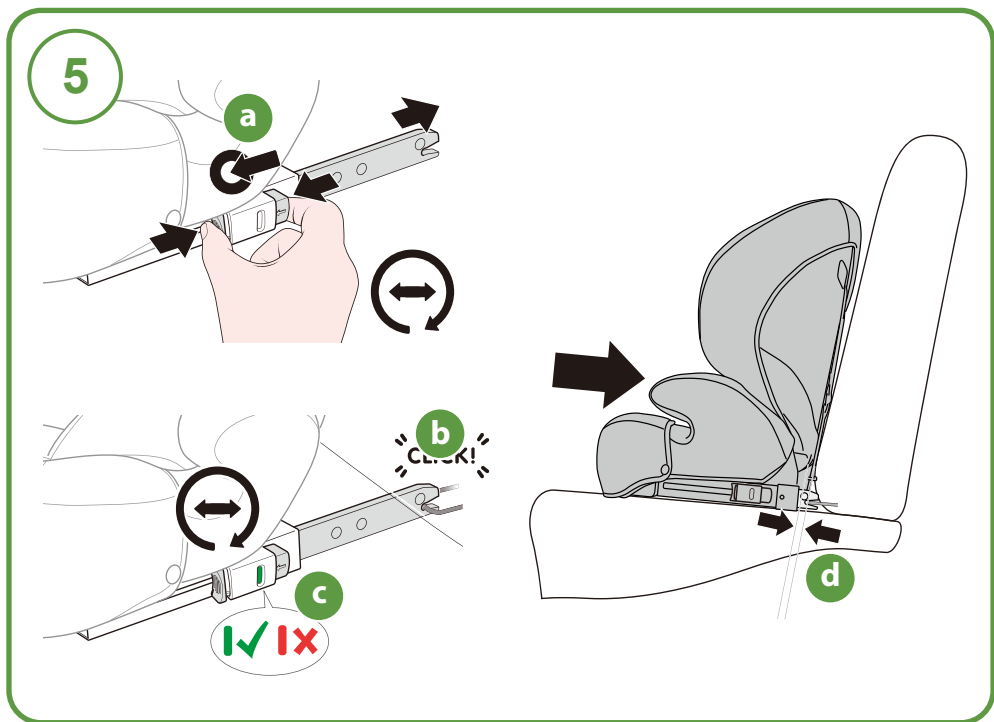
3-位置

2つのISOFIXアンカーポイントは、通常、車両のシートベースと背もたれの間にあります(a)。

一部の車両には、ISOFIX アンカーポイントの近くにISOFIX インジケーターがあります(b)。

4-ISOFIXガイドを取り付ける (オプション)

ISOFIX ガイドは、車両のISOFIX アンカーポイントを識別し、取り付けを容易にするのに役立ちます。また、車両シートの保護にも役立ちます。



5-取り付け

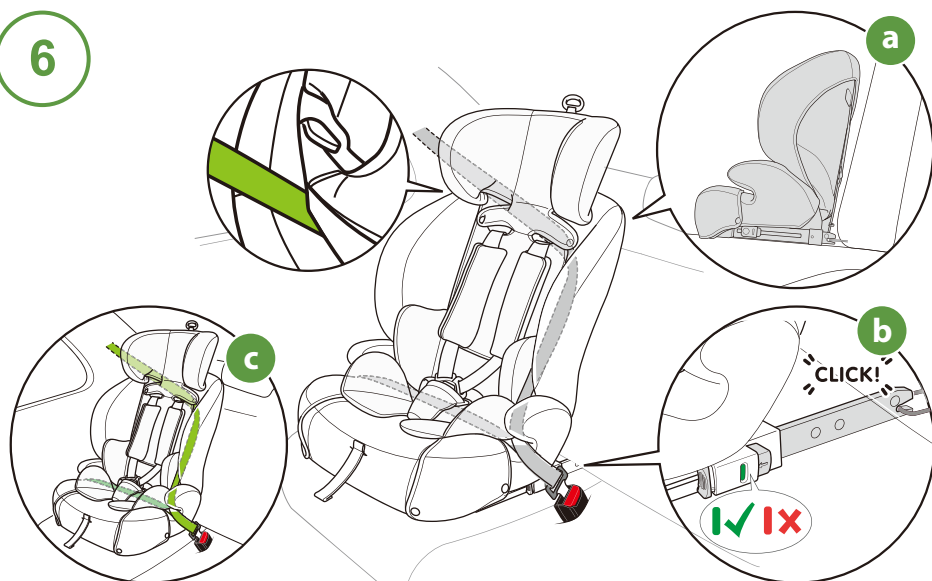
ISOFIX アーム調整ボタンを押し続け、アームを完全に伸ばします (a)。

ISOFIX アームをはめ込み (b)、ISOFIX アームのセキュリティインジケーターが緑色となることを確認します (c)。

車両シートの背もたれにしっかりと固定されるまで、ベースを押し戻します (d)。

取り外しはこの手順の逆です。

6

76 - 105cm
+ ISOFIX

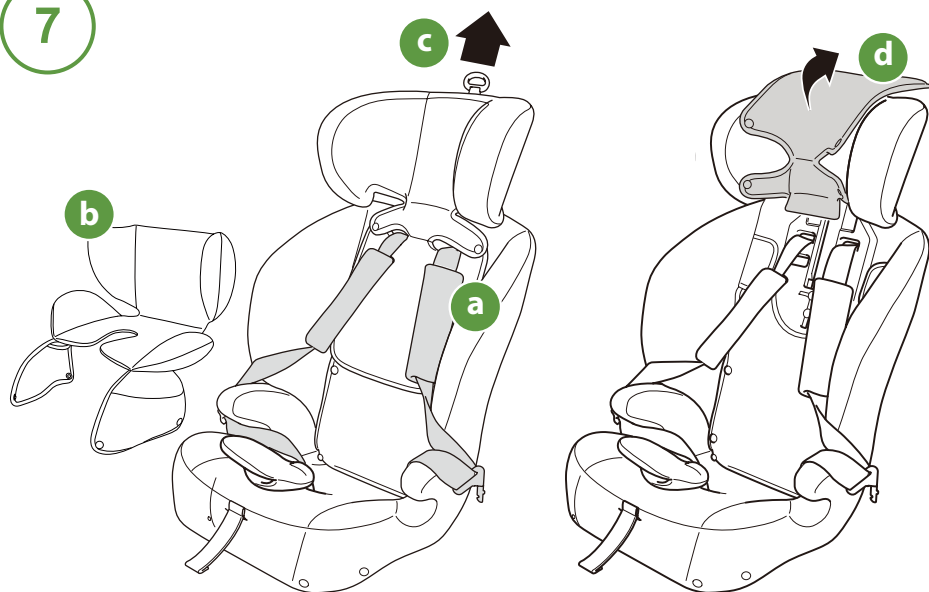
6-取り付け

チャイルドシートを車のシートに前向きでセットします (a)。
ISOFIX アームをアンカーポイントに取り付けてください (手順 5
を参照) (b)。

車両シートベルトでチャイルドシートを固定します (ステップ 7
～ 8 を参照) (c)。

取り外しはこの手順の逆です。

7



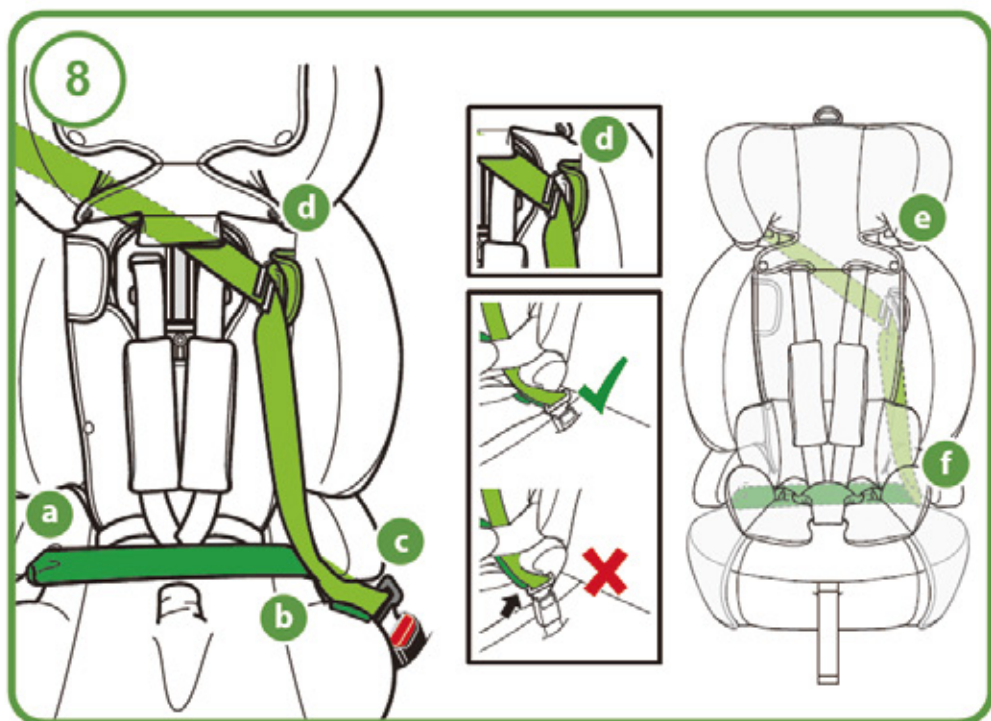
シートベルト+ISOFIXで固定

7-安全ベルトを緩め、開きます (a)。

シートライナーを取り外します (b)

ヘッドレストを一番高い位置まで持ち上げます (c) (ステップ 10 を参照)。

スナップボタンを外し、ヘッドレストカバーを持ち上げます (d)。



8- アウトボード側から膝ベルトのみをアウトボードラップベルトガイド (a) に通し、次に斜め掛け&膝ベルトの両方をインボードラップベルトガイド (b) に通してください。

バックル (c) を締め、ベルトに緩みがないよう、調節します。

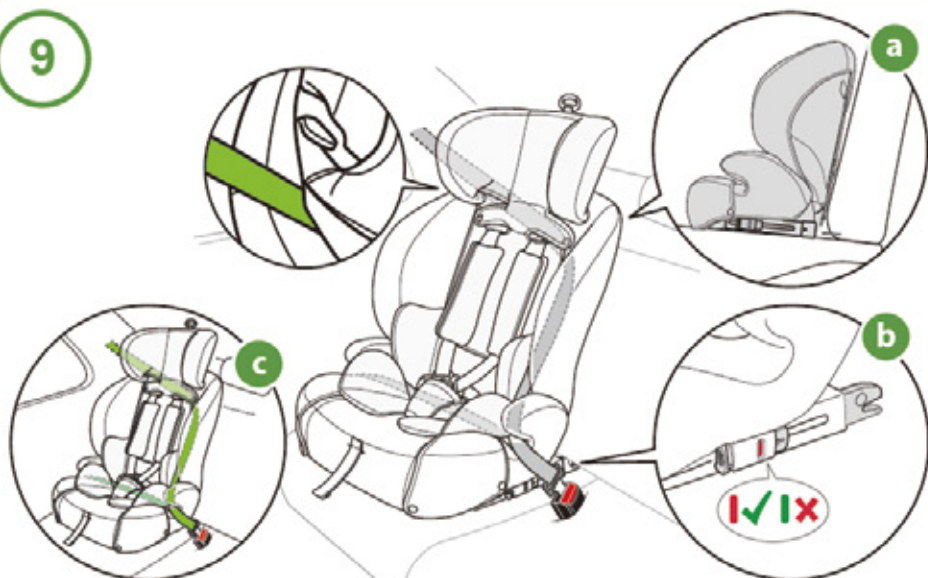
重要

車両シートベルトのバックルの位置は、チャイルドシートの安定性に影響します。事故が発生した場合、不適切な場合、チャイルドシートがお子様を適切に保護できなくなる可能性があります。車両シートベルトを締めた後、バックルがXの位置にある場合は、車の別の座席に取り付けてみてください。

インボード側から、斜め掛けベルトをバックレストのガイドフック (d) に通し、ベルトの緩みがないようにします。

最後にヘッドレストの布製カバー (e) とシートライナー (f) を取り付けてください。取り外しはこの手順の逆です。

9



76 - 105cm

シートベルトのみで固定する場合

9- 取り付け

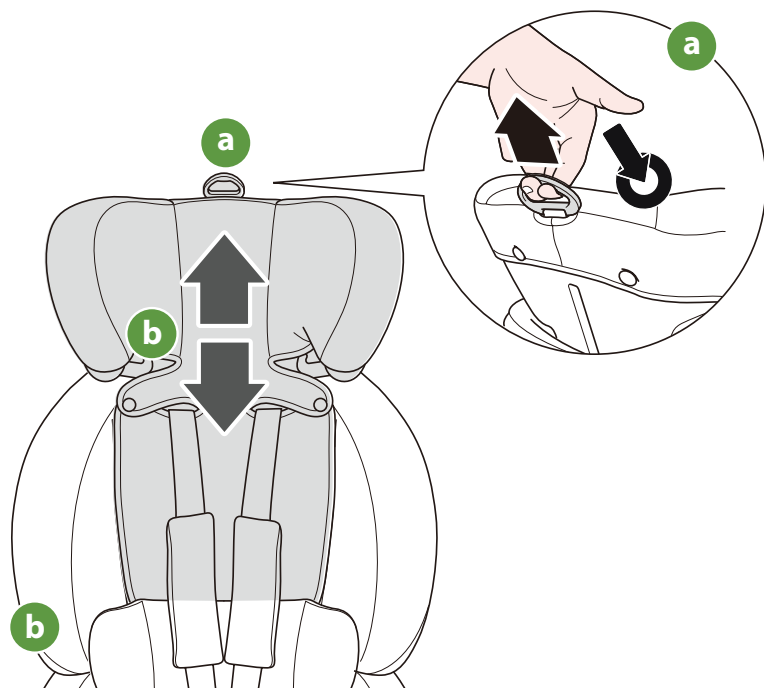
チャイルドシートを車のシートに前向きでセットします (a)。

ISOFIX アームを引き込みます (手順 5 を参照) (b)。

車両シートベルトでチャイルドシートを固定します (手順 7 ~ 8 を参照) (c)。

取り外しはこの手順の逆です。

10



ヘッドレスト

10- 調節

ヘッドレストを引き上げる場合は、指をひっかけ (a) 持ち上げます。

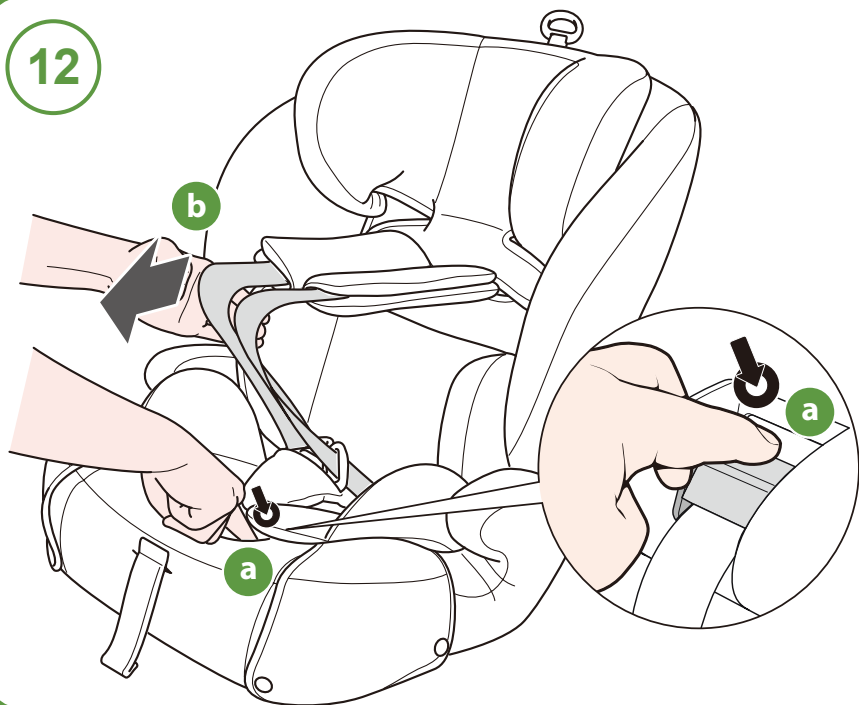
11



11- 最適なヘッドレスト位置

ヘッドレストは最適な位置に設定してください。

12



12- 緩める

注意

安全ベルトストラップのみを引いてください。



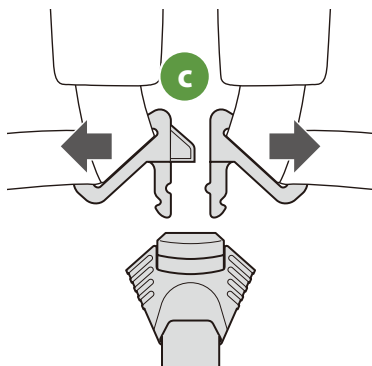
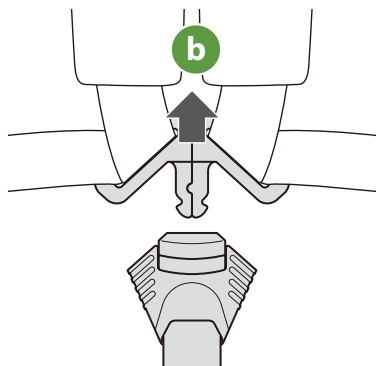
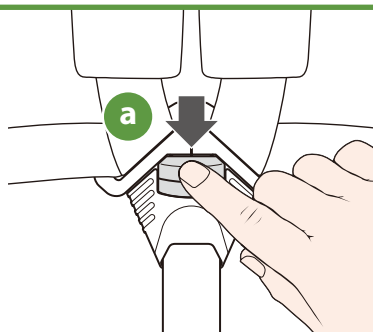
13- 締める

注意

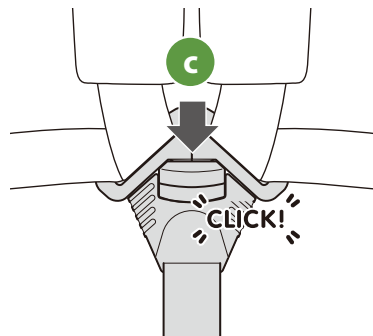
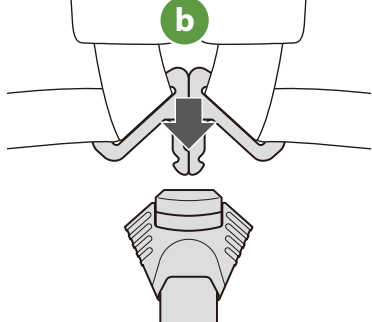
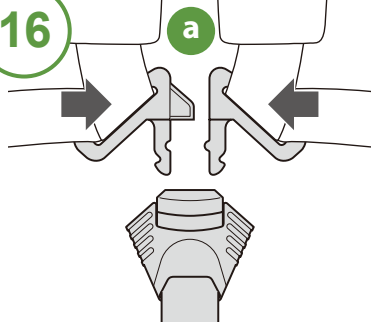
14 - 安全ベルトは適度にきつくなければなりません。
お子様を拘束しつつも、不快感を与えないようにして
ください。

お子様を座らせた状態で、ストラップがねじれていな
いか確認してください。

15



16



15- 開く 16- 閉じる



お子様をチャイルドシートに固定します

17- 安全ベルトを開く

(ステップ 15 を参照) (a)。

ヘッドレストを上げます (ステップ 10 を参照) (b)。

18- お子様をチャイルドシートに座らせます。

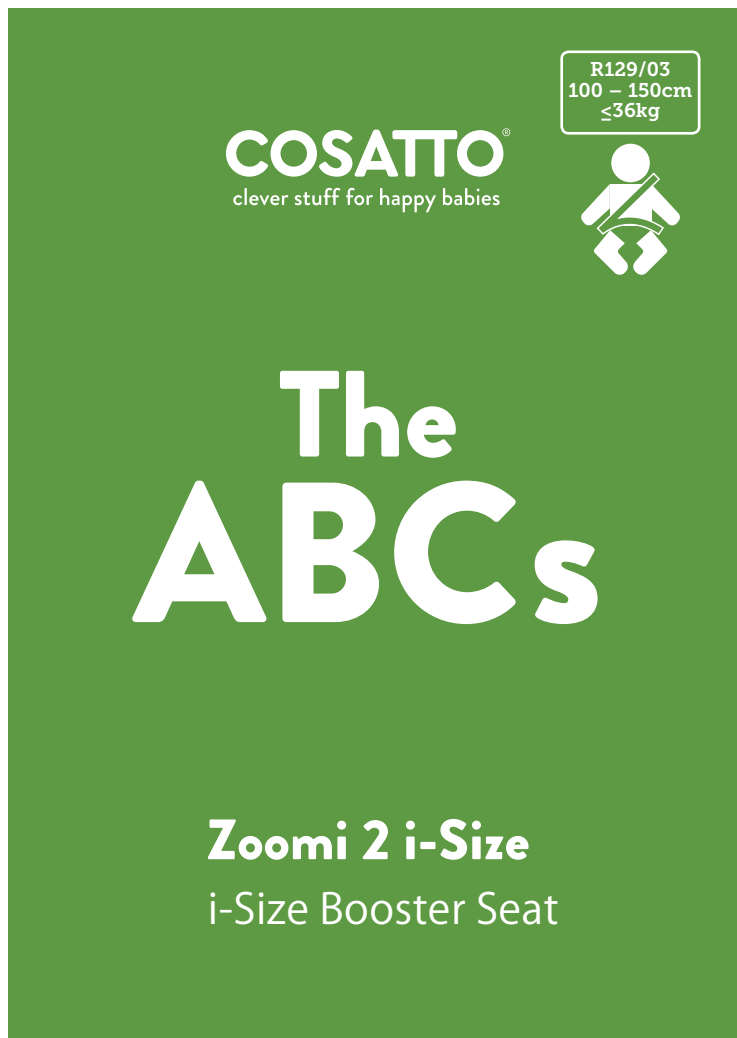
安全ベルトを閉じます (ステップ 16 を参照) (a)。

ヘッドレストを調整します (ステップ 10 を参照) (b)。

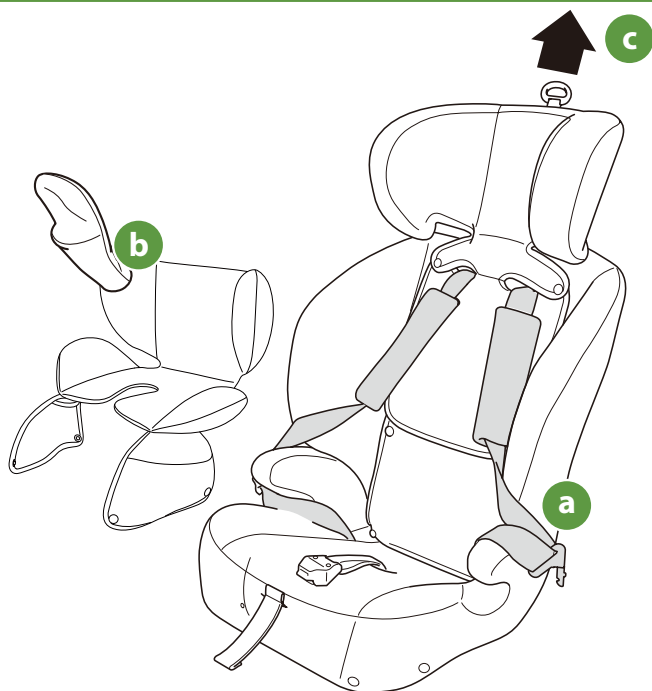
安全ベルトを締めます (ステップ 13 を参照) (c)。

チャイルドシートをブースターシートモード
(100～150cm) に変換します。

お子様の年齢と体重：
ブースターモードで使用する場合、
チャイルドシートは身長100～150cm、体重36kg
までのお子様に適しています。



1

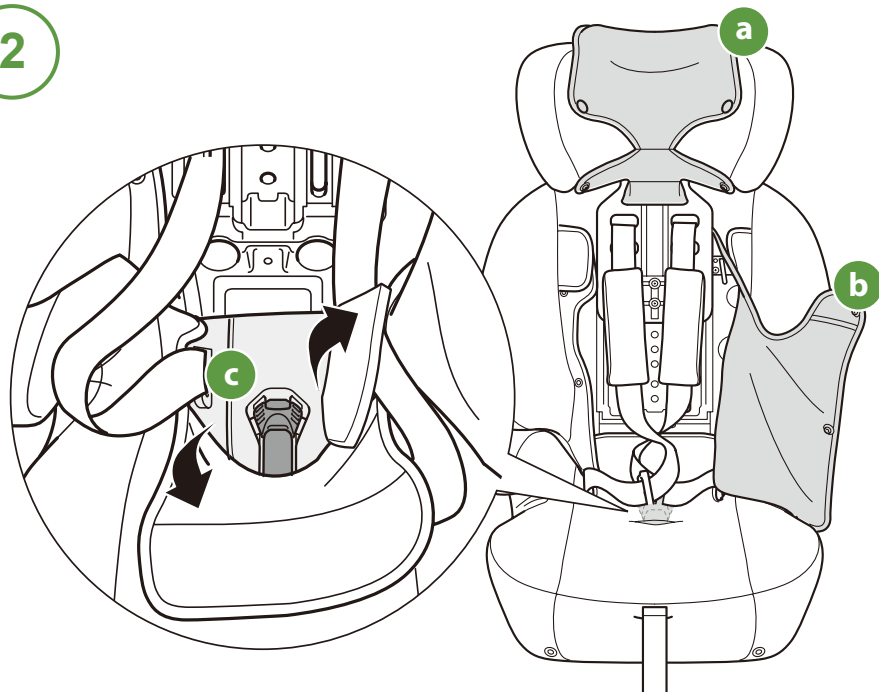


1- 安全ベルトを緩め、開きます (a)。

股パッドとシートライナーを取り外します (b)

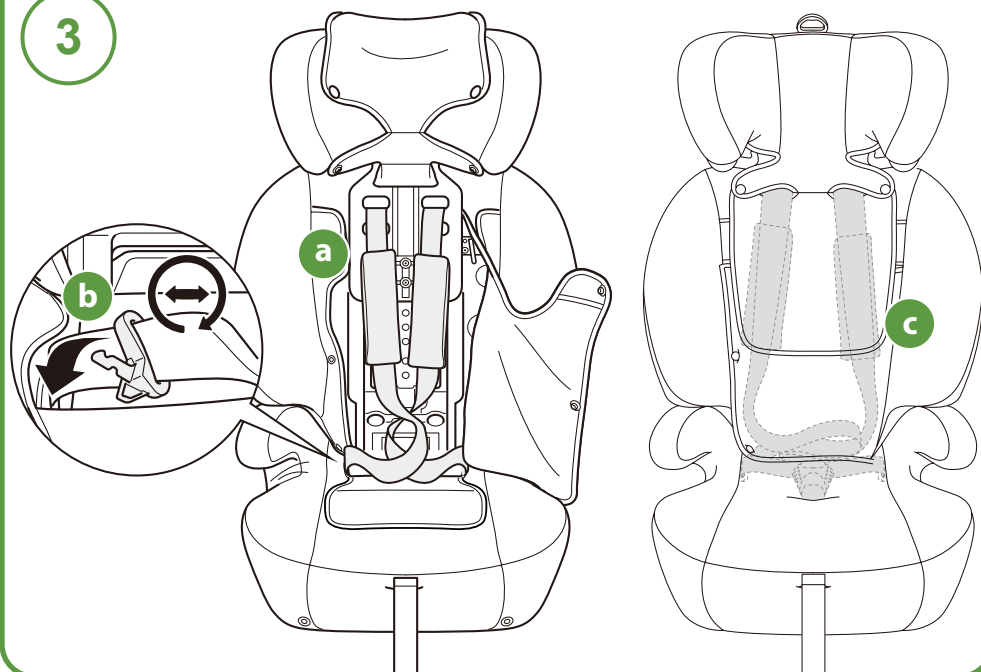
ヘッドレストを一番高い位置まで持ち上げます (c) (ステップ 8 を参照)。

2



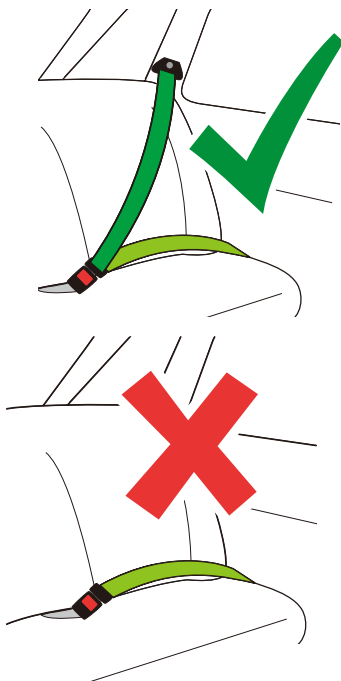
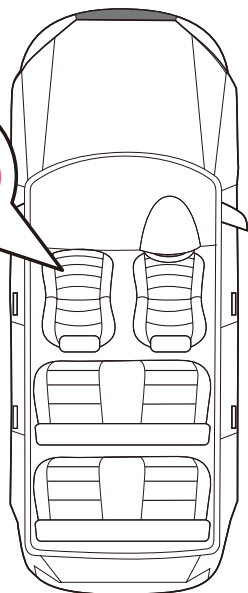
2- ナップボタンを外し、ヘッドレストカバーを持ち上げます (a)。
スナップボタンを外し、バックレストカバーのフラップを開きます (b)。
バックルをバックル収納部 (c) に収納します。

3



- 3- 安全ベルトを背もたれカバーの裏側に収納します (a)。
安全ベルトクリップをウェスト安全ベルトスロット (b) に収納します。
- シートカバー、背もたれカバーフラップ、ヘッドレストカバーを取り付けます (c)。
- バックルは収納コンパートメントの低い位置に収納してください。

4



場所

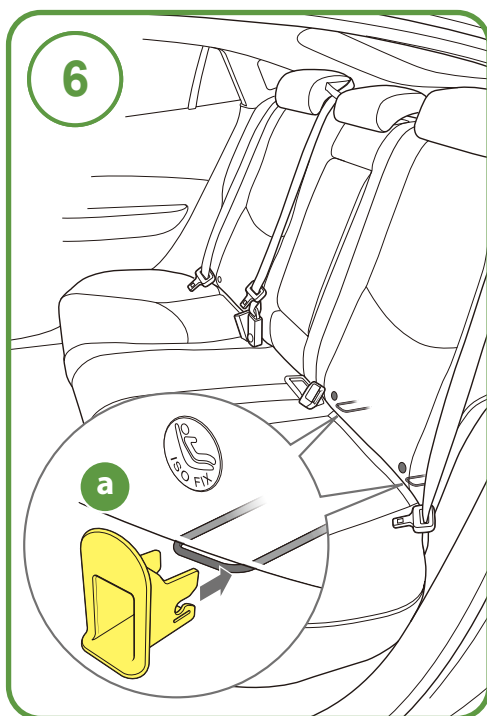
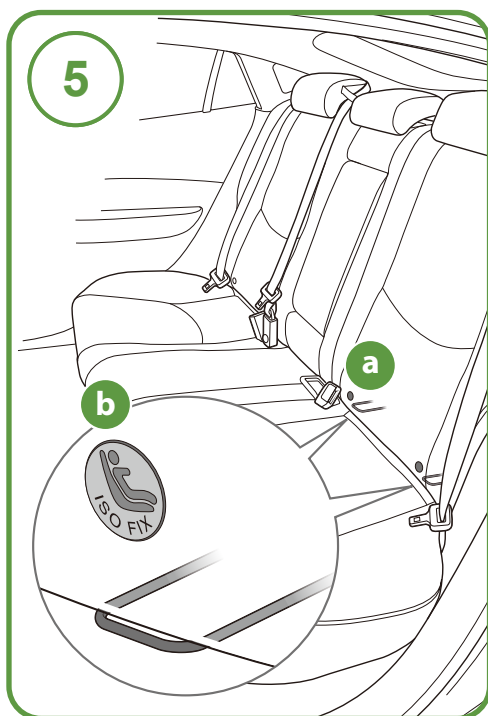
4-重要

エアバッグが装着され、作動している座席でチャイルドシートを絶対に使用しないでください。

エアバッグを解除する方法については、車の取扱説明書を参照してください。

警告

チャイルドシートは、車の後部座席の3点式ベルトおよび斜め掛けシートベルトを使用して、前向きでのみ取り付けられます。



ISOFIXアーム

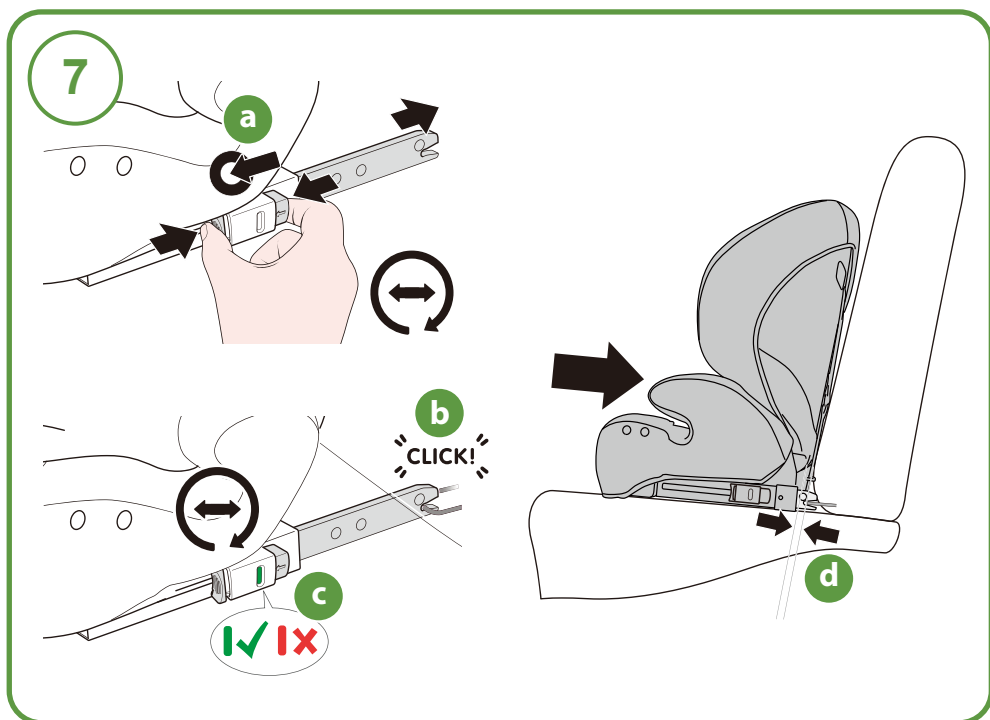
5-位置

2つのISOFIXアンカーポイントは、通常、車両のシートベースと背もたれの間にあります(a)。

一部の車両には、ISOFIXアンカーポイントの近くにISOFIXインジケーターがあります(b)。

6-ISOFIXガイドを取り付ける（オプション）：

ISOFIXガイドは、車両のISOFIXアンカーポイントを識別し、取り付けを容易にするのに役立ちます。また、車両シートの保護にも役立ちます。



7-取り付け

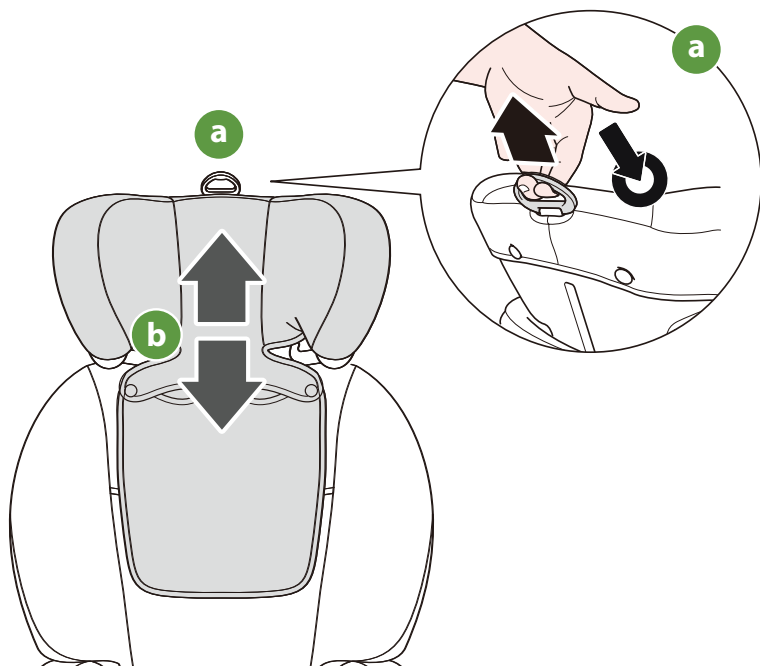
ISOFIX アーム調整ボタンを押し続け、アームを完全に伸ばします (a)。

ISOFIX アームをはめ込み (b)、ISOFIX アームのセキュリティインジケーターが緑色となることを確認します (c)。

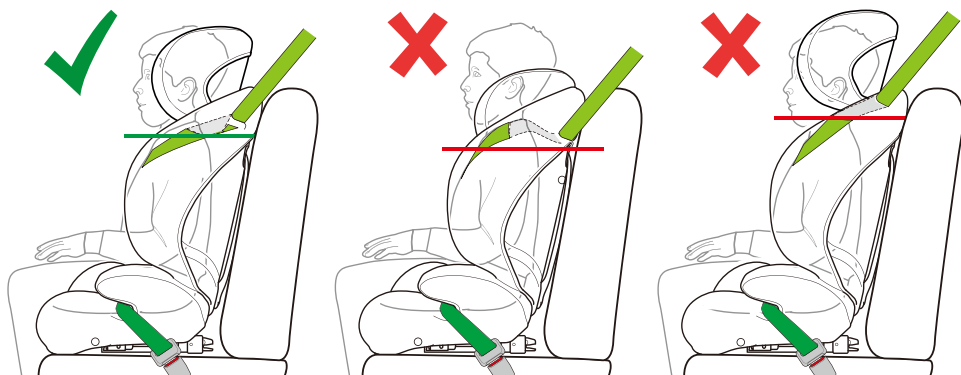
車両シートの背もたれにしっかりと固定されるまで、ベースを押し戻します (d)。

取り外しはこの手順の逆です。

8



9

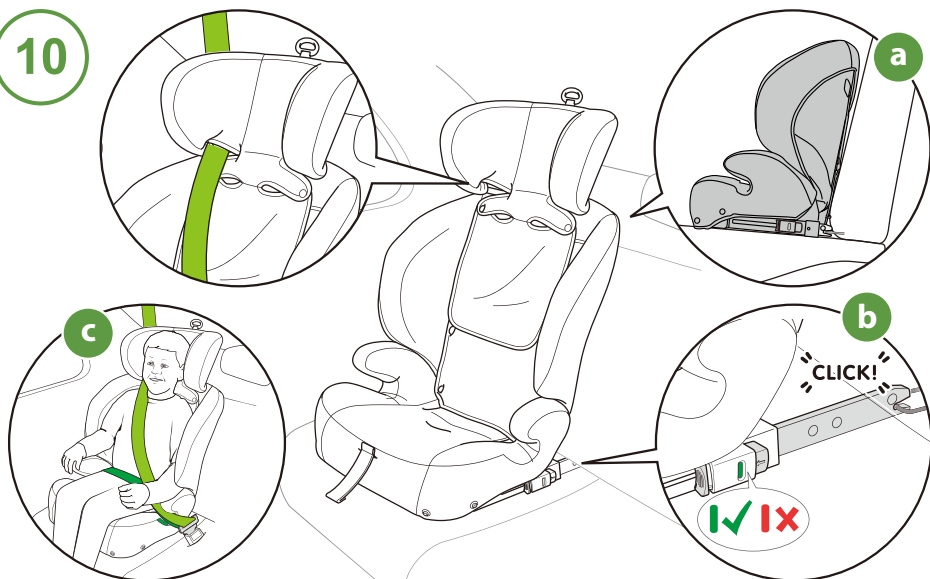


ヘッドレスト

8-調整

9-最適なヘッドレスト位置

10

100 - 150cm
+ ISOFIX

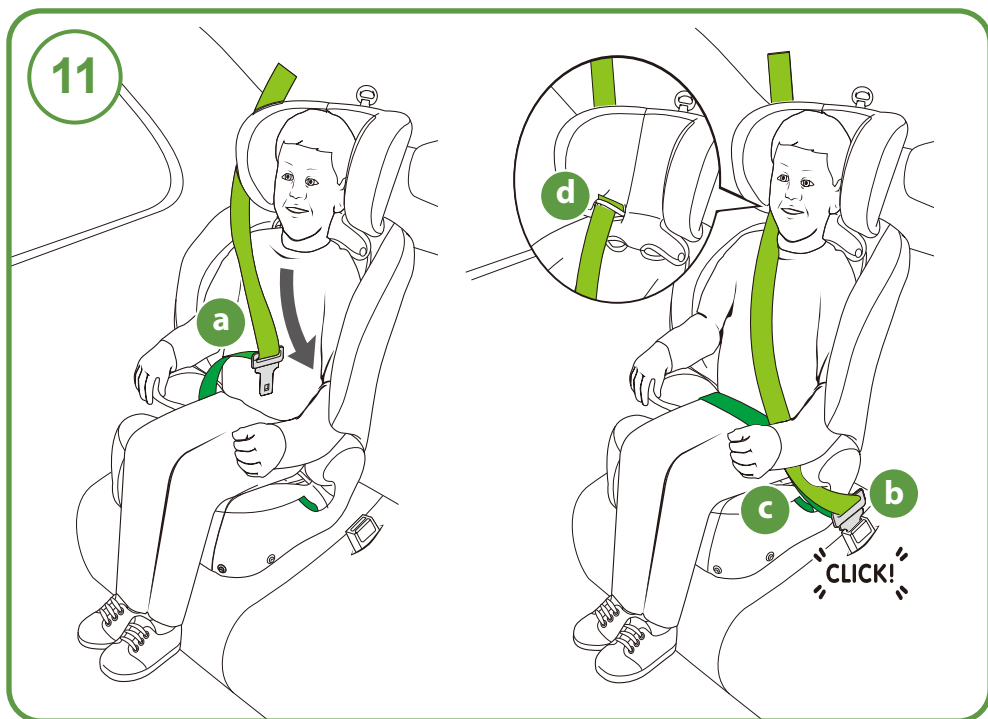
ISOFIXアームと車両シートベルトで固定

10-取り付け

チャイルドシートを車のシートに前向きでセットします (a)。
ISOFIX アームをアンカーポイントに取り付けてください (手順
7 を参照) (b)。

車両シートベルトでチャイルドシートを固定します (ステップ
11 ~ 12 を参照) (c)。

取り外しはこの手順の逆です。



車両のシートベルト

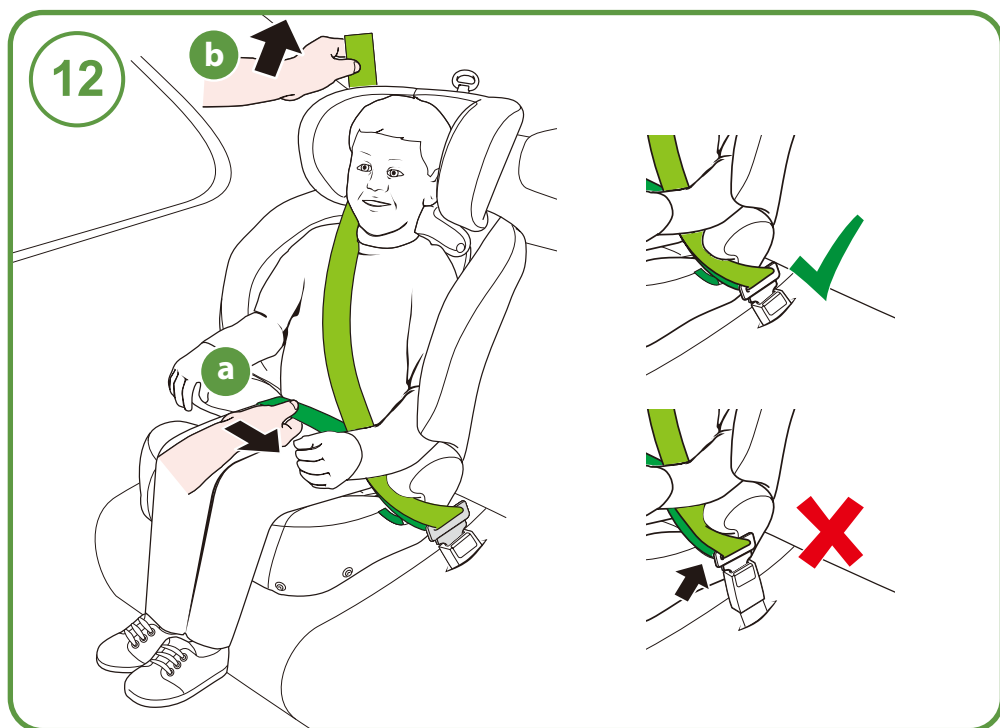
11

お子様をチャイルドシートに座させます。

車両ベルトを引き出し、お子様 (a) の胸と膝の上に通し、バックル (b) を締めてください。

膝ベルトは、アームレストの下にある膝ベルトガイド (c) に通してください。

斜めベルトをヘッドレストの斜めベルトガイド (d) に通してください。

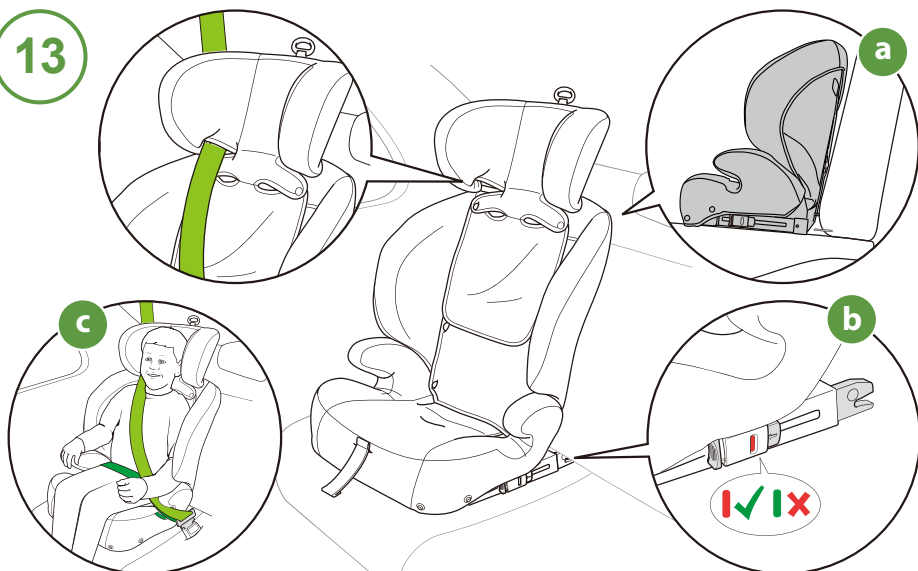


12 - 車両ベルトに緩みのないように張ります (a & b)。

重要

車両シートベルトのバックルの位置は、チャイルドシートの安定性に影響します。事故が発生した場合、不適切な場合、チャイルドシートがお子様を適切に保護できなくなる可能性があります。車両シートベルトを締めした後、バックルが X の位置にある場合は、車の別の座席に取り付けてみてください。取り外しはこの手順の逆です。

13



100 - 150cm

シートベルトのみで固定する場合

13 - 取り付け

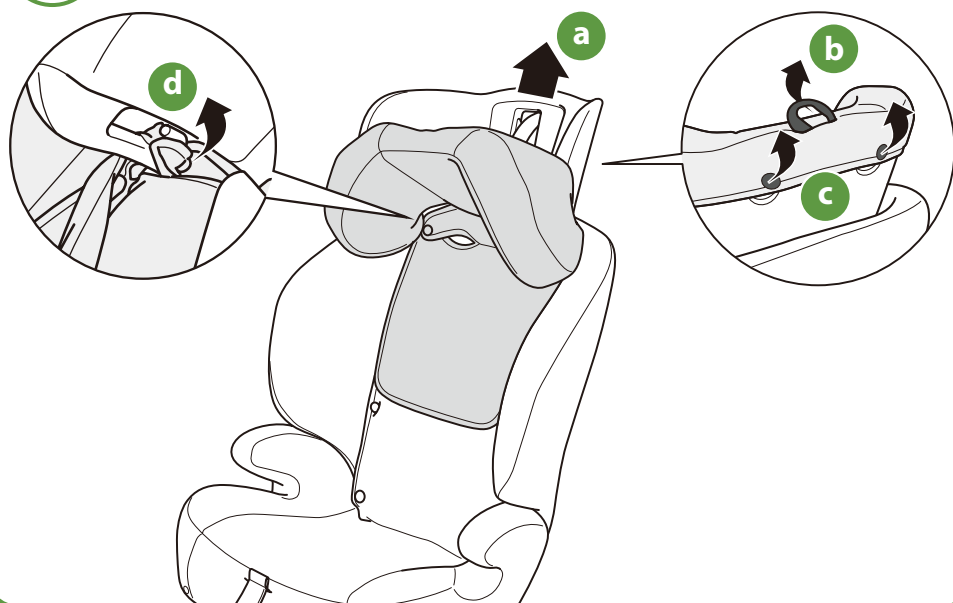
チャイルドシートを車のシートに前向きでセットします (a)。

ISOFIX アームを引き込みます (手順 7 を参照) (b)。

車両ベルトでお子さんを固定してください (ステップ 11 ~ 12 を参照) (c)。

取り外しはこの手順の逆です。

14



ソフトパーツ

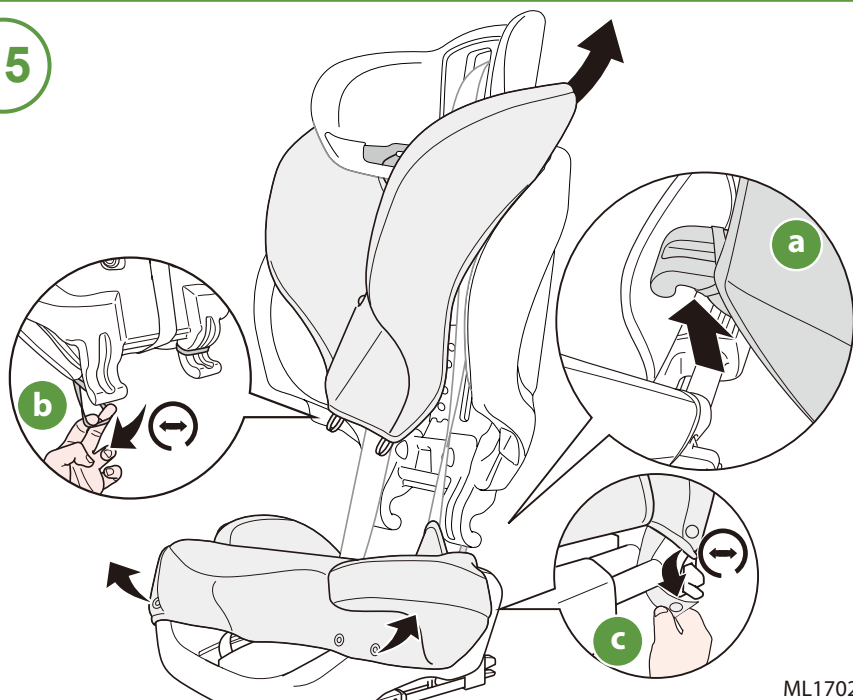
14

ヘッドレストを一番高い位置まで上げます (a、手順 8 を参照)。

ヘッドレストカバー後部のヘッドレスト調整ストラップ (b) と
スナップボタン (c) を外します。

ヘッドレストのカバーをヘッドレスト斜め掛けベルトガイド (d)
から外し、カバーを取り外します。

15



ML17022023

15

背もたれ部分をベース部分から外します (a)。

背もたれ部からゴムループを外します (b)。

ベース部から固定ストラップを外します (c)。

背もたれのカバーとベースのカバーを取り外します。

上記の手順を逆に行い、ソフトパーツを取り付けます。

チェックリスト

- ✓ チャイルドシートが使用予定の車両に適合しているか確認しましたか。
- ✓ 該当する場合、エアバッグは解除されていますか。
チャイルドシートは、車のシートに正しく取り付けられていますか。
- ✓ ISOFIX アームの安全インジケータを確認しましたか？
お子さまはチャイルドシートに正しく固定されていますか。
- ✓ 安全ベルトに十分な張力があり、ねじれていませんか。